

チェックテスト 解答

1章 高次脳機能障害とは何か

1 高次脳機能障害とは (p.11)

①

2001 年度より厚生労働省が中心となって実施した高次脳機能障害支援モデル事業および高次脳機能障害支援普及事業で、対象となった記憶・注意・遂行機能・社会的行動などの各障害のことである。その事業では脳外傷が主な対象となったため、失語、失行、失認などが対象になりにくかった。

②

失語・失行・失認, 半側空間無視, 記憶障害, 遂行機能障害を指すことが多い。さらには行政的ないしは外傷性脳損傷における高次脳機能障害である全般的注意障害, 社会的行動障害, 一部の精神症状も含まれることもある。

③

情動, 意識・注意, (視覚・聴覚的) 認知, 言語, 記憶, 概念形成, 思考・推論, 判断, 行為を計画する機能, 遂行機能を高次脳機能という。

④

症状が多様で複雑, 見えにくく不安定, その出現が不規則で, さらに意識・注意・記憶の障害などでは症状の自覚が困難なことである。

2 高次脳機能障害の背景となる学問 (神経心理学と認知心理学) (p.15)

①

神経心理学と認知心理学

3 作業療法と高次脳機能障害 (p.18)

①

機能面だけではなく, 行動面や生活面への配慮を欠かさず, どちらかといえば行動面や生活面にやや比重を置いた視点を据えることが特徴である。